



第18回「語用論と言語学習」国際会議

「語用論と言語学習」国際会議が2010年7月16日～19日に神戸大学にて開催されることを謹んでお知らせいたします。

「語用論と言語学習」国際会議は世界で最初の第二言語環境・場面における語用論の学術会議で、今回初めてアメリカ国外で開催されます。

2007年にハワイで行われた前回の会議では語用論、談話、相互行為、社会言語学と第二言語の学習、教授及び使用とのつながりに関する111件の多様な発表が行われ、世界中から279名もの参加者が集まりました。2010年の「語用論と言語学習」国際会議が同様の成功を収めることを望んでいます。

基調講演は Amy Snyder-Ohta 博士（ワシントン大学）と Carol Rinnert 博士（広島市立大学）によって行われる予定です。さらに言語の使用を研究しておられる教育者の皆様に関心を持っていただける様々なワークショップやパネルディスカッションを予定しております。

研究発表概要の応募締切は2010年1月15日です。この分野での日本の研究が世界に示せるよう、語用論部会メンバーからの応募を特にお待ちしています。

大会についての詳細は大会ホームページ (<http://www.prasig.org/pll/>) をご覧頂くか、大会組織委員 (Tim Greer, Donna Tatsuki, Yuriko Kite) までご連絡下さい。